製品名: PLAGL1 マウスモノクローナル抗体
カタログ番号: AMM81246
研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50.8kDa

抗原情報

遺伝子名	PLAGL1
別名	ZAC; LOT1; ZAC1
遺伝子 ID	5325.0
SwissProt ID	Q9UM63
免疫原	大腸菌で発現したヒト PLAGL1（AA: 118-222）の精製された組み換え断片。

背景

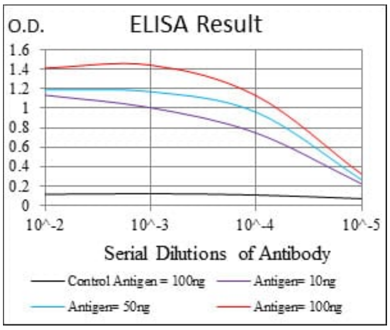
この遺伝子は、転写活性化および DNA 結合活性を有する C2H2 ジンクフィンガータンパク質をコードしています。抗増殖作用が示されており、腫瘍抑制因子として機能すると考えられています。さらに、胎児発育期におけるこの遺伝子の過剰発現は、稀な疾患であ

る一過性新生児糖尿病（TNDM）の根底にあると考えられています。この遺伝子はインプリンティングを受けており、多くの組織では父方アレルが優先的に発現しますが、末梢血白血球では両アレル発現が認められています。最近の研究では、組織特異的なインプリンティングは、モノアレルプロモーターとバイアレルプロモーターの多様な利用によって生じることが報告されています。この遺伝子には、5' UTR が異なり、2 つの異なるアイソフォームをコードする多くの転写バリアントが見つかっています。

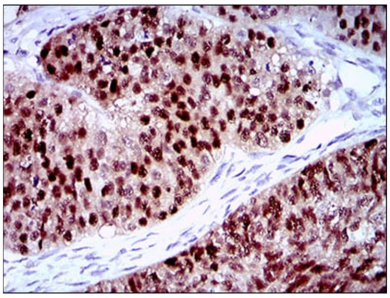
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PLAGL1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。